



国家試験対策だけでなく、地域連携事業でもサポートを

発達栄養学科 平成26年卒(5期生) 大川さなえ

平成29年より、発達栄養学科の助手になりました大川と申します。
解剖生理学実験や公衆衛生学実習等に他、国家試験対策を担当しております。
以前は発達栄養学科の管理栄養士国家試験対策臨時職員として勤めておりました。



大学での学びを支えに子どもたちと共に成長する日々

子ども発達学科 平成23年卒(2期生) 椎名泰輔

私は、大阪府吹田市の岸部敬愛保育園に勤務し、年中クラス(4歳児)の担任をしています。今年で勤務7年目になりましたが、勤めてから2〜3年は日々の保育とその準備に追われ、保育士としてのやりがいや楽しさまで考える余裕がありませんでした。それどころか、辞めたいとさえ思うことも度々ありました。しかし、相愛大学の授業で指導いただいた言葉が心に残っており、その言葉を支えに毎日の保育に励みました。その言葉とは「どんな仕事でも、本当の楽しさやつらさはすぐには解らない。まずはとにかく、4年間がむしゅらに勤め

てみなさい」というもので、初めはつらさやしんどさばかり感じていた保育も、根気強く子どもたちと向き合い経験を積んでいくうちに、少しずつ楽しさや喜びを感じられるようになりました。今では子どもたちが保育園生活を通して、たくさんの「楽しい」という気持ちや「できた」という達成感に会えるよう、自分自身も楽しみながら日々保育を研究しています。相愛大学での学びを振り返ると、保育実践の授業は

すぐに現場で活かすことができました。手遊びや造形遊び、絵本の読み聞かせなど、実際の保育現場で行われているアレンジや展開方法を具体的に指導いただきました。そのため、実習だけでなく社会に出てからもすぐに活用することができました。と同時に、保育・教育観や子ども遊びの考え方や等に関する学びも、徐々に日々の実践とつながり役立たせることができるようになってきました。

活躍する卒業生たち

臨時職員の頃は国家試験対策のサポートが仕事で、最初はなかなか学生と馴染めませんでしたが、打ち解けるにつれ泣きながら悩みを相談してくれる学生もいました。そのような学生が増えてきて、もっと学生の役に立てたらよいなと思うようになりました。

もともと私は学生時代から身体に関する授業が好きであったため、助手となつた今も解剖生理学実験を担当、さらに昨年度までと同様に国家試験対策のサポートもでき大変嬉しく思っております。

京都支部

春、秋とも新築祝いの中のお店で!!

平成29年5月23日に京都支部の春の総会は久方ぶりに京都を出て、奈良の小西通りにあるホテル花小路(はなこうり)のレストラン(レストラン)にて和食と洋食のクラブで会食を楽しみました。出席者はお馴染みのお顔が元気でおられる事と、近況が聞けるのが何より嬉しく、賑やかな話し声で盛り上がりました。食後は閑家(せきけ)、元私邸であった依水園(いすいえん)に池泉回遊式庭園を見学に行きました。

平成29年相愛学園同窓会京都支部総会



関東支部、東海支部から出席頂きますのでよろしくお願ひ申し上げます。 京都支部長 竹原和

関東支部

57回目の笑顔の再会

関東支部同窓会は、年に一館で、同じ時間に、同じ場所で6月初旬、場所は明治記念で活動しております。



今年57回目を迎えますが、全ての学部を含め現在226名の方に開催のご案内をさせて頂いております。毎年平均して40名位の参加です。もう少し集まって頂きたいと願っています。
プログラムとして、ピアノ連弾、弦楽合奏、コーラス(10名)等演奏しております。必ずどなたからかお話をさせて頂きたいと飛び入りがあります。嬉しいことです。またこの同窓会で初めてお会いなさって、卒業年度が違っても弦や管の方等グループを結成なさって演奏の場を持たれることは相愛という大きなつながりを感じます。
そして会の最後には、日本の唱歌・校歌を大合唱で締めくくります。笑顔笑顔で終わりましたの再開を楽しみにしながら終了です。
是非、関東支部同窓会に参加なさりたい方、御連絡お待ちしております。

伊藤弥生

東海支部

親ぼくを深める旅

昨年より支部長の大役を賜りました星野です。
東海支部発足当時より参加させて頂いております。支部の中では、若い方が多いと思われま

総会は、毎年6月に開催致しており、今年6月16日(土)開催決定致しております。
総会以外にも昨年秋に泊旅行も始めました。今年は塩尻温泉へ行き、ゆっくりとした一時を過ごしました。参加者の方々は、同じ校舎で学んだ共通の話題で盛り上がりつつありました。
一度参加してみませんか、お待ちしております。

支部長星野 滋子

